

「余りに愚かな原発再稼働」

参加費 500円 高校生以下無料

午後の部

小出裕章講演会

14:00 ~ 16:30 (開場 13:30)
(途中休憩 10分あり)

キッセイ文化ホール 中ホール 定員 750名

小出裕章
さんを信州・松本に迎えて

「エネルギー問題と社会」

について小出裕章さんと学生の語る会

参加無料 (一般参加も可)

午前の部

10:00 ~ 12:00 (開場 9:30)

キッセイ文化ホール 第一会議室
定員 100名



11月29日

会場 キッセイ文化ホール

(長野県松本文化会館) 松本市水汲 69-2 TEL: 0263-34-7100

主催: 脱原発信州ネットワーク・松本

問い合わせ先・予約先 0263-33-8154 西村

090-4628-8549 水谷

託児の予約・問い合わせ先: 090-4152-7391 上條

チケット取扱店: 興文堂平田店・アイシティ店、平安堂あづみ野店、穂高ひつじ屋

ネットでのご予約はこちらから

<http://no-genpatu.com/koide2015>

サラバ原発

検索



小出裕章 さんを信州・松本に迎えて

全国の原発が停止中でも電気は足りている状況で、また、福島原発事故は収束せず、事故原因も究明されないままに、8月11日には九州電力・川内(せんだい)原発が再稼働されました。今こそ、原子力発電の意味を再確認する時です。

科学技術の発展は、私たちの暮らしに恩恵をもたらし、生活の質を限りなく高め、さらに人類の果敢な挑戦は遙か宇宙へと広がります。一方で私たちの暮らしの環境を破壊するなど、常にリスクを抱えているのも現実です。福島原発事故では、便利さ豊かさの代償があまりにも大きいことに気づかされました。

この度、本年四月に松本市民となられた、原子力科学の専門家であり、また教育・研究者でもあった元京都大学原子炉実験所の小出裕章さんを講師に招き、原発再稼働問題やエネルギーと社会について考える機会にいたしましょう。

講師紹介 小出 裕章

こいで ひろあき



1949年生まれ。工学者(原子核工学)。元京都大学原子炉実験所助教。原子力の平和利用を志して1968年に東北大学工学部原子核工学科に入学するも、放射能被害の実態を知り、原子力に反対する立場を取り始める。女川原発の反対運動、伊方原発裁判、人形峠のウラン残土問題、JOC臨界事故など、放射能被害者の側に立って活動、原子力の専門家としてその危険性を訴え続けている。著書に『原発のウソ』(扶桑社新書)、『原発はいらない』『この国は原発事故から何を学んだのか』『原発ゼロ』(いずれも幻冬舎ルネッサンス新書)、『騙されたあなたにも責任がある 脱原発の真実』(幻冬舎)など多数。2015年3月の定年退官を機に、信州・松本へ移住。

会場まで交通機関のご案内



※会場駐車場(無料)は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

□バス 松本駅から約20分。バスターミナル1番または2番より乗車。
【1番】信大横田循環線「総合体育館」下車。徒歩約3分 【2番】横田信大循環線「松本第一高校」下車。徒歩約5分

時間	松本駅 → キッセイ文化ホール		キッセイ文化ホール → 松本駅	
	バスターミナル「1番」のりば 「総合体育館」下車	バスターミナル「2番」のりば 「松本第一高校」下車	「総合体育館」乗車 「松本第一高校」下車	「松本第一高校」乗車 「バスターミナル」下車
8時	10 40 ※50	25 55	11 ※15 44	29 59
9時	10 ※15 40 ※50	25 55	11 ※15 44	29 59
10時	10 ※15 40 ※50	25 55	14 44	29 59
11時	10 40 ※50	25 55	14 44	29 59
12時	10 40 ※50	25 55	14 44	29 59
13時	10 40 ※50	25 55	14 44	29 59
14時	10 40 ※50	25 55	14 44	29 59
15時	10 40 ※50	25 55	14 44	29 59
16時	10 ※30 40 ※50	25 55	17 47	31
17時	10 40 ※50	25 55	17 47	01 31
18時	10 40 ※50	25 55	17 ※20 47	01 31 59

※は浅間線・新浅間線

主催：脱原発信州ネットワーク・松本 問い合わせ先・予約先 **0263-33-8154 西村 090-4628-8549 水谷**

参加団体 「サラバ原発・変えよう暮らし方」の会、さよなら原発 1000万人アクション・松本、原発ゼロ・自然エネルギーへの転換を求める 県連絡会・松本、松本協立病院、民医連、原発なくてもええじゃないか、原発のない未来をめざす会 ほか多数

後援：松本市、松本市教育委員会、信濃毎日新聞社、市民タイムス、中日新聞社、毎日新聞松本支局、松本平タウン情報